

# 事務事業評価シート

事務事業コード	10-2	第8次総合計画 実施計画			
事務事業名	福部砂丘温泉ふれあい会館管理費	部局名	福祉保健部	担当課名	高齢社会課

## 1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称	事業区分名称	区分
	章	2	自然と社会が調和した環境づくりと安心でいきいきとした暮らしづくり	事業期間	5年度～継続
	節	2	安心でいきいきとした暮らしづくり	根拠法令、根拠計画等	鳥取市福部砂丘温泉ふれあい会館設置及び管理に関する条例
	細節	01	地域福祉と社会保障の充実		
施策	01	①総合的な地域福祉の推進			
上位の目標	目標の種類		平成16年度→平成22年度	事業分類区分	施設管理
				会計区分	一般会計
				運営方法	指定管理者

## 2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	全市民 砂丘観光客など
意図 (どのような状態にするために)	市民の健康増進や、福祉活動の場の提供を行い、社会福祉の増進を図る。
手段 (どうするのか)	施設の運営、維持管理業務を指定管理者に委託。

## 3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
		年度別実績	施設の維持管理(法令遵守により実施) ・機械警備、巡回 ・保守管理(自家用電気工作物、消防設備、浄化槽、温泉機械) ・清掃(日常、定期、害虫駆除) ・水質検査(水温、気温、残留塩素濃度、一般細菌、総トリハロメタン、レジオネラ菌) 広報活動 関連事業所へポスター掲示、県外広告 年間利用者数 50,446人	施設の維持管理(法令遵守により実施) ・機械警備、巡回 ・保守管理(自家用電気工作物、消防設備、浄化槽、温泉機械) ・清掃(日常、定期、害虫駆除) ・水質検査 広報活動 関連事業所へポスター掲示、県外広告、朝日放送TV取材、鳥取県東京本部取材 年間利用者数 43,705人	施設の維持管理 ・機械警備、巡回 ・保守管理(自家用電気工作物、消防設備、浄化槽、温泉機械) ・清掃(日常、定期、害虫駆除) ・水質検査 広報活動
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	26,076	22,472	26,938	
	直接経費 A	24,851	21,894	26,938	
	直接経費の財源内訳	国			
		県			
		地方債			
その他					
一般財源	16,622	16,926	19,543		
人件費 B	1,225	578			
職員数の内訳	正規職員	0.17	0.08		
	嘱託職員				
	臨時職員				

## 4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度
				1	入館者数	人
	(指標の説明) 入館者が増えることにより、資源の投入効率上がり、健康増進などの機会も増大すると考えられるため。					
2			目標 実績			
	(指標の説明)					
3			目標 実績			
	(指標の説明)					

5. 平成21年度の事務事業実施概要【DO】

福部砂丘温泉ふれあい会館施設概要

設置目的:市民の健康増進、市民の福祉活動の場の提供、市民の社会福祉の増進を図る。  
 施設の運営および維持管理を指定管理者に委託  
 指定管理者:株式会社エヌ・エス・アイ(本社 大阪市)

平成18年9月1日から指定管理者制度を導入。

平成22年度から平成26年度までの5年間(株)エヌ・エス・アイが継続して指定管理者となった。

【入浴料等】	市内大人	高齢者	入館者数
平成16年	200円	200円	68,949人
平成18年	300円	300円	62,673人
平成21年	350円	300円	43,392人

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度
指標 達成 率	1	入館者数	人	73%	63%	
	2					
	3					

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<b>目的の妥当性</b> <small>・市が関与すべき範囲か                      ・対象と意図は現行でよいか                      ・適切な目標が設定されているか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	子どもから高齢者まで幅広く利用されている施設である。社協のデイサービスセンターも併設しており、福祉の向上に寄与している。 また、海水浴客や砂丘観光客も多く利用しており、観光施設的な側面もある。
<b>事業の有効性</b> <small>・成果の向上につながっているか                      ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input type="checkbox"/> 1. 有効である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	高齢者の利用率は、約30%となっている。砂丘観光施設としての一面もある。
<b>資源投入の効率性</b> <small>・事業の実施手法は効率的吗                      ・高い費用対効果が得られているか                      ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	平成18年9月から指定管理者制度を導入している。 雇用に関しても全員地元採用としており、利用者のニーズに合った施設運営を行っている。
<b>サービスの公平性</b> <small>・対象は適切か                      ・受益者負担は適正か</small>	<input type="checkbox"/> 1. 公平である <input checked="" type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	県外利用者も多く、市内外利用料金の差(高齢者:250円高、一般利用:200円高)はあるが特に苦情はない。 平成20年度までは、一般入浴料が市内銭湯料金より安くあった為、平成21年度料金改定を行い、市内銭湯料金並みの現行料金とした

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 隔年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<b>担当課長の評価コメント</b> (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改革プランを記載)	指定管理者の努力にもかかわらず、入館者数の減少傾向が続いている。施設の老朽化により、修繕費も増大しており、平成20年度、平成21年度と大幅な修繕を行った。 入館者数を増やす取り組みが必要と考える。	